第 17-1 回いけばなクラブ講座報告 (10 月の花)

日 時 令和3年10月16日(土)10時30分~12時30分

場 所 文京区アカデミー音羽 学習室 B 護国寺並び

花 材 蔓木瓜3、オレンジスカシユリ3、白小菊3



コロナ非常事態宣言が開けて最初の講座です。蔓木瓜はめったにお稽古では使えません。説明の資料も政策銀の文化祭(毎年秋)の作品写真から選びました。山本フラワーからの一人一人の枝の枝折方を見たり、とげのある花材の持ち運びの勉強もして欲しいです。透かし百合と菊と言っても花の付き方、咲き方がそれぞれに違いますので今まで習ってきたことの積み重ねが生きてきます。花の付いた枝との組み合わせなど、何回勉強しても同じものに出会うことはありません。

いけばなの面さですね。 (文と写真:宮崎 崇知)

←デモンストレーション











蔓木瓜の良さが作品に出ていますでしょうか?吉田さんがいけばなのお稽古を最優先に通って下さっています。活け上げた後の気分の良さを写真から掴んで下さいね。白井さんは政策銀の文化祭へ向けての思考錯誤です。小さいお子さんを育てながらのお稽古を続けることは大変なことですので、先生と一緒に作品を作り上げていく過程を報告書に載せました。 講師:宮崎崇知・松崎崇和・英崇公